

本園の地域連携・地域交流

富士吉田市立第一保育園

【布の芸術祭への参加】

1. 目的と経緯

本園は市街地の中心にあり、園児は散歩を通して、下吉田駅、小室浅間神社、本町商店街、みづほ公園など様々な場所へ出かけ、地域の方々との交流を深めています。今年は織物の産地である富士吉田市の伝統産業と地域活性を目的として行われた「布の芸術祭」に年長児の作品が展示されました。子どもたちが歴史ある富士吉田市の織物産業に触れ、布や糸という素材にも興味を広げられることを目的に参加しました。

2. 内容

「自分の服をデザインしよう」

- ・毎年園行事で行われている、まゆ玉飾りの由来を伝える。身近な行事から布や織物に興味を持てるようにする。
- ・様々な色や模様 of 布に触れて作品のイメージを膨らませる。
- ・服の形の台紙に好きな布を見つけて切り貼りし、絵の具やクレヨンで模様を描く。



3. 成果と課題

- ・布の芸術祭に参加し、様々な表現された作品に触れることで、布がどのように作られているのか、身に付けている洋服がどんな素材からできているのか、感心を持つことができた。
- ・布を切ったり貼ったりすることで、遊びの中に新しい素材を取り入れるきっかけづくりになった。
- ・子どもたちに伝統産業について伝えるのは難しいと思ったが、身近な素材やまゆ玉の行事から触れていくことでイメージしやすくなり、作品作りに興味を持って取り組むことができた。富士吉田市の歴史に触れる機会を作ることができ、よかったと思う。